

第4回南中学校・早野中学校統合準備委員会【議事録】

- 1 日 時 令和7年9月17日（水） 19時00分～19時50分
- 2 場 所 南中学校 3階 図書室
- 3 出席委員 11名
吉野委員長、吉川副委員長、林委員、新沢委員、三津間委員、井桁委員、中山委員、澤本委員、中村委員、重栖委員、市原委員
- 4 出席職員 9名
教育部長 佐久間尉介
教育部次長（教育総務課長） 新木 和敏
学校教育課長 佐藤 千秋
学校教育課主幹 鵜澤 徹
教育総務課長補佐 江川 卓也
教育総務課学校再編推進室長 山田 晃義
教育総務課学校再編推進室 渡辺 竜太
教育総務課学校再編推進室 根本 亮子
教育総務課学校再編推進室 古市 利行
- 5 傍聴者 0名
- 6 会議要旨
 - （1）統合に向けた取組の進捗状況について
年度が替わり、委員に変更があったことから、これまでの統合準備委員会や取組の進捗状況について、事務局から説明を行った。
 - （2）学校統合準備会からの報告について
両校の教職員等で組織する学校統合準備会での協議状況について、教職員代表の委員から報告を受けた。
 - （3）今後のスケジュールについて
第5回を令和8年1月に開催予定としていること、また、年度末に早野中学校の閉校式を挙行する予定としていることについて確認した。

会議の詳細は以下のとおり。

- 1 開会
茂原市立小中学校統合準備委員会設置要綱第6条第2項に基づき、出席委員は半数以上であり、会議は成立した。
- 2 委員長あいさつ
- 3 議事
 - （1）統合に向けた取組の進捗状況について 【資料1】
 - （2）学校統合準備会からの報告について 【資料2－1、2－2】 【参考資料】
 - （3）今後のスケジュールについて 【資料3】

設置要綱第6条第1項の規定により委員長が議長となり、議事を進行した。

(議長) それでは、会議を円滑に進めたいと思うので、ご協力をお願いします。では、議事を進めさせていただく。まず、議事(1)統合に向けた取組の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料1「統合に向けた取組の進捗状況について」をご覧ください。

はじめに、「1. これまでの経緯」だが、新たに委員となった方々もいらっしゃるので、統合準備委員会の設置から本日に至るまでの間に実施した内容について、ここであらためて御説明をさせていただきたく思う。

まず、令和6年4月に統合準備委員会を設置することについて、南中学校と早野中学校の保護者の方々に学校を通じてチラシを配付した。そして、8月に統合準備委員会を開催した。第1回は8月2日に開催し、委員長及び副委員長の選出、これまでの経緯等、統合準備委員会の内容、実施計画における検討事項の対応状況について協議検討をしていただいた。第2回は8月20日に開催し、校名・校歌・校章をどうするのか、通学手段はどうか、学校統合準備会からの報告、今後のスケジュールについて協議をしていただいた。その後、第1回、第2回の協議内容をそれぞれ統合準備委員会だよりとして取りまとめ、両校に係るエリアに配付した。

2ページをご覧ください。年が変わり、令和7年1月9日に、第3回統合準備委員会を開催した。ここでは、統合に向けた取組の進捗状況、学校統合準備会からの報告、今後のスケジュールについて協議検討をしていただき、その後、協議内容を統合準備委員会だよりによりまとめ、配付した。そして、新入生説明会での説明だが、1月17日に早野中学校で、1月18日に南中学校で入学説明会が開催されたので、そちらにお邪魔をさせていただき、入学予定のお子さんたちと保護者の方々に、両校の統合に関する情報提供と統合に関してのご協力をお願いした。3月に入り、令和7年茂原市議会3月定例会において、茂原市立中学校設置条例の一部を改正する条例が可決された。これにより、両校の統合が正式に決定したところである。そしてその後、学校再編だよりだが、こちらは例年発行している全地区版のたよりで、学校再編の取組を広く市民にお知らせするものになるが、こちらに両校の統合についての記事を、おもて面全面に使って、市内全地区に配付した。また、ウェブページによる情報発信ということで、3月13日に交流事業として開催された両校の1学年の交流会、これは現在の2年生で、統合時に3年生となる学年の交流会の様子を広くお知らせした。交流会では、ドッジボール、レクリエーションを行ったという内容になっている。

3ページをご覧ください。6月には、広報もばら、ウェブページによる情報発信を行った。こちらは、4月に実施された両校の1年生の合同の校外学習、これは統合時の2年生になる学年だが、鴨川青少年自然の家でのウォークラリー、キャンドルサービスの様子を広くお知らせした。そして、本日の第4回統合準備委員会に至っている。

情報発信については、これまでの統合準備委員会の話し合いの中で、「子供たちを第一に考え、両校の生徒をはじめ、関係する人たちが『一緒に新しい学校を作り上げていく気持ち』を醸成していくことが大事」ということで話がまとまっているため、できるだけ多くの方に、両校の統合に向けた取組を知っていただけるよう、引き続き、効果的な情報発信に努めていく。

続いて、4ページをご覧ください。「2. 統合に向けた学校施設等の整備」である。まず、「(1) 土砂災害に係る安全対策」だが、南中学校校舎の一部が土砂災害警戒区域等にかかっていることについて、土砂災害から校舎を守るための対策工事を行っている。これまでに、令和4年度に測量調査。令和5年度に地質調査と工事設計。令和6年度に事前工事として、記念樹の移植、外灯の撤去・新設、部室棟の移転改築を行っている。本年度になるが、令和7年度は対策の本工事ということで、①待受け擁壁等の設置、②樹木の移植を行う。下の参考図ということで、上から見た写真を載せているが、写真下側の山側が急傾斜地となっており、土砂災害

警戒区域が校舎の一部にかかっている状況となっている。それに対応するために、左側から待受け擁壁というものを2基設置し、右側のところは崩壊土砂防護柵を設置することとしている。待受け擁壁とは、いわゆるコンクリート製の台形の形をした壁であり、万が一山が崩れてきたときに、それを受け止められるような強度を備えたものになる。もうひとつの崩壊土砂防護柵とは、別名をスロープガードフェンスと言うが、見た目は普通のフェンスのように見えるが、支柱を地盤深くまで打ち込んだ頑丈なフェンスであり、同じく土砂が崩れてきたときに、それを受け止める強度を備えたものとなる。樹木の移植については、この工事エリアの中央部に3本の大きなイヌマキの木があったので、プール脇に移植するものであり、これは既に完了している。

5ページをご覧ください。上の写真は、待受け擁壁等を設置する場所を校舎側から見た写真である。こちらの工事は今やっており、来年の2月中旬に完了する予定である。下の写真は、移植したイヌマキ3本の移植前と移植後の写真である。

6ページをご覧ください。「(2)トイレの改修」だが、統合に合わせ、校舎南側(教室側)トイレの大規模改修工事を行っている。また、来年度の令和8年度には、今回の工事に引き続き、体育館トイレを含む校舎北側(特別教室棟側)のトイレの大規模改修工事を行う予定である。

次に、「(3)空調機(エアコン)の設置」だが、学校統合によりクラス数の増加が見込まれるため、普通教室3教室及び第2理科室に新たに空調機(エアコン)を設置する工事を行っている。工事は本年10月下旬に完了する予定である。

7ページをご覧ください。「(4)継承物展示スペースの設置」だが、両校の継承物を展示するため、南中学校の購買室、皆さんが会場まで階段で上がってくる途中にあったかと思うが、そちらを改修し、展示スペースを設けるための工事を行っている。現在は、資料の写真のカウンターの部分と、上の時計が付いている部分は既になくなっている。工事は10月下旬に完了する予定で、その後、展示ケースなどを搬入していきたいと考えている。

以上、統合に向けた取組の進捗状況についての説明は以上である。よろしくお願いします。

(議長) それでは、ただいまの説明について、ご質問等あるか。

(委員A) 資料とはあまり関係ないが、前に体育館が雨漏りすると聞いたことがある。そちらはどうなっているのか。

(委員B) 体育館の雨漏りは市の方に改修をお願いした。ステージのところの雨漏りについては、明日工事が完了すると聞いている。順番にやっていたいいる。

(議長) その他、何かあるか。

(議長) よろしいか。それでは、続いて議事(2)学校統合準備会からの報告について、説明をお願いします。

(事務局) 学校統合準備会からの報告については、実際に取り組んでいる学校の方から報告をお願いできればと思う。よろしくお願いします。

(委員C) それでは、「総務部会」については、私から説明させていただく。まず、総務部会は、各部会の調整、校務分掌、学級編成・教室配置、記念行事、学校評議員となっている。継承物の展示を含む内容については、南中学校と早野中学校の先生方で、6月16日、7月28日と、今年度2回の会議を進めてきた。資料にあるように、継承物の展示については、南中学校及び早野中学校の歴史を伝える継承物を展示するために、南中学校の購買室を改修し、展示スペースを設けることを決定した。現在、

改修工事が行われており、引き続き展示物を検討していく。先ほどの資料1の7ページでもご説明があったとおり進めているので、これからは展示の内容、品目を確認していきたいと思う。

また、下段にある閉校式、閉校記念事業については、茂原市教育委員会の教育総務課の職員と、この4月から何度も連絡を取り合い進めてきた。

閉校式については、早野中学校では、令和8年3月21日に閉校式を挙げる予定である。また、閉校式と併せて、仮称になるが、閉校記念セレモニーを開催する予定で準備を進めている。閉校記念セレモニーについては、地域の方から協力を得て、「五郷桜まつり」と連携して開催できるように検討している。地域の行事と一緒に開催させていただくことによって、地域の方々や卒業生を校内にお招きする形で閉校記念行事を行えるよう計画している。

また、閉校記念事業については、早野中学校では、閉校記念事業として、閉校記念誌、横断幕、記念品等の作成をするために、茂原市教育委員会と検討を進めている。記念誌や記念品については、随時検討を進めているが、横断幕については、10月2日に本校の校舎に飾られる予定になっている。

また、前段の総務部会の南中学校と早野中学校間の先生方の協議については、第3回は10月下旬頃を予定している。

(委員B) 続いて、私から、「教育課程部会」についてご説明する。まず、各学年の行事については、現段階の学年主任等で検討してきた。おおまかな校外学習等の行事については、日程等も含めてすり合わせができていますが、細かい内容については、今後さらに検討していきたいと思う。また、生徒会及び部活動については、生徒会担当、部活動主任等ですり合わせを行っている。生徒会長や部活動のキャプテンなどの役職を統合時にどうするかといったところを話し合ってきた。来年度、子供たちのスムーズな連携が図れるように、今後も学校間で連携をとっていきたいと思う。

続いて、資料の2ページ目の「教材・教具管理部会」については、こちらも統合に向けて移送する品目を精査している最中であり、この後、教育委員会へ上げさせていただいて、スケジュール等の具体的なものを詰めていく予定である。

その下の「PTA・地域部会」だが、こちらも両校のPTAのあり方。例えば、部会、会費等について総務部会の方でも話を上げさせていただいており、この後、それぞれの学校のPTAの方々ともう一度協議して、10月に話し合う予定となっている。

続いて、3ページになるが、「交流事業実行委員会」については、先ほどご説明があったところと重複してしまうところもあるが、宿泊校外学習では、両校で一緒にフォークダンスを踊るような場面もあり、スムーズに新生活へ移行できるように努力しているところである。また、特別支援学級が、来年度多くなる予定であるが、こちらについても密な連携をとっている。例えば、7月には早野中の生徒が南中へ実際に来て、生活に必要な自転車置き場はここだよとか、カップをどこにつけるんだよといったところを、南中の生徒が早野中の生徒にレクチャーするといったことを行った。また、部活動については、すでに合同チームでやっているところもある。統合する4月にスムーズにチームとしてひとつになれるように、今後も交流を深めていきたいと思う。以上である。

(委員C) では、いまB委員から担当箇所を説明していただいたので、私から残ったものに関してご説明させていただく。

1ページをご覧いただき、「生徒指導部会」からご説明する。通学路及び要注意箇所の把握については、中学校では、小学校と異なり、いわゆる通学路の指定は行っていない。しかし、統合後に早野中学校の生徒たちは不慣れな道路を使用することになるため、要注意箇所を把握し、周知した上で、より安全な通学路を推奨する必要があると考えている。そのため、早野中学校の1・2年生全員に、南中学校に通学する際の通学経路図を設置してもらい、これを基に、通学経路の要注意箇所を把

握し、どのような安全指導を行うべきか検討している。全生徒に出してもらったので、現段階で個々の生徒がどこを通るか把握しており、反映したものが資料２－２「統合後に想定される主な通学経路について」になるので、ご覧いただきたい。こちらを基に、要注意箇所や安全指導の内容を検討し、ゆくゆくは五郷小学校と共有して、新１年生にも安全指導ができるようにしたいと考えている。

最後になるが、２ページの「制服検討委員会」についてご説明させていただく。新制服及び新ジャージの方が決定した。また、新制服の左胸につけるエンブレムは、両校の生徒からデザインを募集して決定したものである。下段にイラストが載っている所以、ご覧いただければと思う。３月に決定した新制服及び新ジャージの見本品を保護者に周知した。その後、業者と学校間で細部のデザインが協議され、軽微な修正が行われた。最終的に決定したデザインは、９月１日に書面をもって保護者に連絡させていただいた。修正後の完成品については、１０月に両校でお披露目会を開催し、生徒に披露する予定とあるが、こちらも日程が決定し、前期の終業式になる１０月１０日の午前中に南中学校、午後に早野中学校でお披露目会を予定している。

（事務局）私の方から、追加、補足のご説明をさせていただきたいと思う。資料２－２「統合後に想定される主な通学経路について」をご覧いただきたい。

先ほど、Ｃ委員からご説明があったように、この黒い矢印が各生徒さんから出していただいた、想定される通学経路を矢印で示したものになる。このような形で、早野中学校区から皆さんが南中学校に向かってくる形となっている。そのような中で、地図の右側にある色が付いているところになるが、市が道路の拡幅等の工事を進めている部分になるので、そちらの状況をご説明させていただきたいと思う。

まず、赤色で示している路線、サトペン前交差点から早野真先交差点に向かう「市道１級８号線」は、令和６年度から工事が行われており、今年度も引き続き工事が行われている状況である。

また、青色で示している路線、長興寺を経て、コスモマンション方面に向かう「市道３級８１５８号線」について、こちらの南北の路線は、令和６年度に工事が行われ、既に完了している。それから、長興寺から東西に延びる路線は、本年度の９月２２日から工事がスタートして、今年度中に完了する見込みだと聞いている。この工事により、現在の道路の幅員が約３メートルのところ、５メートルから７メートルの広さになると聞いている。

それから、緑色で示している路線、「市道３級８１００号線」は、路肩の側溝に蓋をかけ、グリーンベルトを敷く工事が既に完了している。

そして、サトペンさんのところの交差点のところだが、こちらは交差点改良工事の計画があり、大きな道路、県道の方の右折車線を作る工事だと聞いているが、それは県の事業になるが、こちらの工事の方に遅れが出ていると伺っている。ついでに、先ほどお話があった通学経路の要注意箇所の把握を今後していくというところで、この交差点につきましては要注意箇所に含める形とし、十分な安全指導を学校と教育委員会で検討してまいりたいと考えている。

続いて、参考資料「歩道中央部に設置されている鉄製ポールについて」をご覧いただきたい。この件については、前任の早野中のＰＴＡ代表の委員からご意見をいただいていたものになるが、この統合準備委員会の場では正式な回答ができていなかったもので、ご報告させていただくものである。内容は、歩道中央部に設置されている鉄製ポールは、通学の際に支障となるのではないかとのご意見をいただき、市の土木の部署に確認したところ、鉄製ポールは、歩道に車両が侵入することを防ぐためのものであり、撤去等は難しいとのことだった。おそらく、道路を整備したときに地元から要望があり、このような形の設置になったものではないかとのことだった。追加の説明は以上である。よろしく願います。

（議長）それでは、ただいまの説明について、ご質問等あるか。

(委員A) サトペンのところの交差点は、随分前、5～6年前から話がある。あそこはスペースが狭いこともあって、なかなか交差点から右折ができない。前に鶴岡県議がお話を持ち出して、いろいろとやっていただいたようだが、今のところあまり進展がないように思えるので、何か情報があれば聞きたい。

(事務局) これは県の事業になるので、聞いた限りになってしまうが、両校の統合以前から交差点改良の話があったと聞いている。その中で、学校の統合計画が出てから事業化が具体的になり、進んできたというふうに聞いているが、現段階では、やはり交差点改良となると、土地の取得が必要になったりするところで、全く進んでいないわけではないようだが、その辺りで遅れが生じていると伺っている。

(委員A) 見通しは立っていないのか。

(事務局) 事業化はされている。県の事業なので、私からはいつまでというのは申し上げられない。

(委員A) 交流事業をやっておられるというお話だが、その結果はどうか。うまくいっているか。それとも、何か問題点はあるか。

(委員B) 私は今年度から着任したが、校外学習に同行し、子供たちは本当に楽しそうにやっていた。また、特別支援学級の子供たちは今後も定期的に交流する予定であり、密に連携をとって進めているので、私どもとしては、スムーズに統合に向けて交流が図れているのではないかと感じている。また、保護者の方等にもご意見を募りながら、今後も定期的に交流をしていきたいと考えている。

(議長) 昨年度は、今の2年生が、1年生の終わり頃の3月に早野中から南中に来ていただいて、レクリエーションを行った。そのときも同じチームの中に一緒に入るような形で、非常に楽しそうに交流をしていた。

(委員A) よかった。

(議長) その他に何かあるか。

(議長) よろしいか。それでは、学校統合準備会は継続して準備を進めていただくようお願いする。続いて、議事(3)今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いする。

(事務局) それでは、今後のスケジュールについてご説明する。資料3をご覧ください。次回の第5回統合準備委員会は、令和8年1月の開催を予定している。第5回では、本年度に予定している学校施設の整備や、統合に向けた学校間でのすり合わせが完了する時期になってくるので、最終的な確認をしていきたいと考えている。また、年度末には、早野中学校の閉校式を挙げる予定としている。以上が次回以降のスケジュールである。よろしくお願いいたします。

(議長) ただいまの説明について、ご質問等あるか。

(委員D) 3月21日の閉校式の参列予定者は決まっているのか。

(事務局) 参列いただく方々については、いま早野中学校と協議しているところで、まだ確定には至っていない。

(議長) 他にはいかがか。

(議長) よろしいか。続いて、「4 その他」であるが、皆様から何かあるか。

(委員E) 初めて参加させていただき、今までの議事録も全部確認させていただいたが、道路のことについて伺いたい。車両である自転車は、基本は車道を走ると思う。(他の委員から) 前回ちょっとお話があって、「警察の話になってしまうので、この場所だけでなく全体的に見て対応してまいりたい」と回答されたようだが、標識が立っているところと立っていないところがあると思う。六田台に家があり、法輪閣さんの前のところを通るが、(同じ方面に住む)ほとんどの子は行きも帰りもあそこを自転車で通る。なぜなら、左側は線があるが、とても走れる状況にないので危ない。なので、いわゆる暗黙の了解という形で、自転車は歩道と言われるところが広い右側を走ることになってしまう。実は、今大学生になっているうちの娘が、早野中在学中にこの歩道の中を自転車で走行していて、法輪閣さんに入ろうとした車両にはねられたことがある。うちの娘は悪くないが、警察の方の意見として、車両が右側を通行して歩道を走っていたというのでちょっと問題になった。こちらにも非があると。左側はとても走れないというのを警察の方にも言ったのだが。そういったことがあったので、いまサトペンさんから道を拓けてくださっているが、行きも帰りも、子供たちは南中に登校するときは、同じ側の歩道を通る想定で作ってくださっているかと思う。南中への登校時は、右側の歩道を通るのではないか。その辺りについて、走ってもいいんだよ、と警察と連携を取っておくのがよいと思う。

(事務局) 自転車は車道を走るというルールは、やはり基本のようだ。ただし、車道を走っていて非常に危ないという場合は、歩道も通行できるという見解なので、その見解がどこまでなのかというのがあると思う。あとは、もともと歩道だが、自転車が通ってよいという歩道もある。ただ、そういった歩道は、警察の方が今どんどん減らしつつあるようなので、どちらかという、最初に申し上げた「車道は危ないから歩道を走る」というやり方を、やっていいとはなかなか言いづらいが、そういった方法になるのかなと思う。なので、来年度は新たに早野中のお子さんたちが南中に通うことになるので、一応警察の方にも話をしておきたいと思う。

(委員E) 感謝する。

(議長) 他にはいかがか。

(委員F) 私も同じく初めて参加させていただき、散々皆さんで協議検討されたことでも、もう一回素朴な疑問として皆さんに質問してしまうかもしれない。ただ、疑問を持ったときに、それはどこの部署の担当というのが私たちはいまいち分からない。こちらの会で話される内容というのは、統合に関すること。でも、どの範囲までをこの会で話し合われるのかというのが、よく分かっていない。単純に今まで話し合われたような校歌や校章のことだけなのか。それとも、それに付随する、本当に一般的に保護者としての心配事項をこのお時間をお借りして質問してもよいのかというのが、ちょっと分からない。担当の部署ではないかもしれないという心配を取っ払って質問してもよろしいか。

(議長) 心配なこととか、しっかり確認したいことがあるならよろしいかと思う。

(委員F) よろしいか。いま、直接お答えしていただくというのは期待してないが、伺いたいのは、保護者も子供たちも、統合の準備のことは今いろいろと伺っているが、いざ統合したところからのこと。具体的には、早野中の先生方がいない。先生の状況がどうなるかだったり、統合後の早野中の施設管理であったり。毎日目の前を通って

いる者としては、どんどん廃墟になってしまうのではないかと。そのあたりがこちらでは担当がよく分からないのだが、そういったことに関して、閉校式までに、想定される質問等を保護者や地域の皆さんに対して、こういうふうに進めるとか、この時点でここまでは説明できるとか、会などを設けて説明していただく予定はあるか。

(事務局) あらためて会を設けてご説明するのは、現段階では考えていなかったが、そういった個々の不安は当然あるかと思う。いま2～3の項目について仰っていただけたけれども、その他にも皆様にいろいろとご意見があるとすれば、個々に教育委員会や学校にご相談いただいても構わないし、何かひとつにまとめたものを頂戴できれば、それに対するご回答書という形で、Q&Aのようなものになるかもしれないが、お返しすることはできるかと思う。

(委員E) 同じような内容かもしれないが、ちょうど私もF委員も中学2年生に息子がいるので、まさに最後の1年間を南中学校でお世話になることになる。少ない人数なので、保護者たちは会えば統合の話しかしない。子供たち、中学2年生の男の子や女の子とも話す機会があるが、やっぱり皆不安がたくさんあって、例えば、すでに修学旅行に行きたくないと言っている子も実際にいたりする。クラス替えもどうなるのかははっきりしたお答えをいただけていないので、早野中の子たちだけで同じ組になれると勝手に思っている子がいたり、人数で計算して、男子は1クラスでおそらく2人か3人だぞとか、そういった話をけっこう耳にするので、不安があると思う。PTAの役員をやっていると、保護者の方から質問を受けることもあるが、私たちが分かっているなくて、そういったことを校長先生と教頭先生はとても親身に聞いてくださるが、明確な答えというのが、なかなか情報が遅かったりすると、保護者の方、特に統合時3年生になる代は、受験生かつ最後の1年間になるので、非常に不安を抱えている。この場で申し上げることではないかもしれないが、子供たちが主役なので、先ほどF委員から仰っていただいたとおり、子供たちの心のケアを一番に考えていただきたいと思っている。特に、名前を出してよいか分からないが、いま学年主任をしてくださっている2年1組の先生は、1年生の時からこの学年の子供たちを全部見てきてくれていて、子供たちからも保護者からも信頼が厚い。子供たちは、「あの先生はきっと一緒に来てくれる」と勝手に言っている。これは、お願いとか希望で、どうなるかは分からないが、そういった子供たちのことをよく分かってくださっている先生と一緒に来てくださると、子供たちの不安が多少軽減されるかと思うので非常にありがたい。

また、保護者からいろいろな質問が来るが、まとめたものをお渡ししたら、回答をいただけるという認識でよろしいか。

(事務局) はい。当然、私どももその場でいろいろなご意見をいただいても、その場ですぐ回答ができないものもある。担当部署に確認が必要なことも結構あるので、ご質問をまとめていただければ、確認した結果をお返しすることは全く問題なくできる。

(委員E) 了解した。

(事務局) 先ほどあった先生方の関係だが、なるべくお子さんたちの不安をなくしたいということで、早野中学校の先生方が異動できないか検討しているところである。ただ、どういった割合になるかと、どなたが異動するかというところまでは、今の段階ではお答えできることではないが、なるべくそういった形で千葉県教育委員会に要望してまいりたいと思っている。あと、先ほどのご質問の件だが、個々にはやはり難しいかと思う。いろいろなことを聞きたいが、例えば聞いたことを周りに知られたくないということもあるかもしれないので、学校を通してまとめていただき、学校を通してお返しすることもできる。方法はいくらでもやり方があると思う。私

どもも、円滑に統合して、子供たちが充実した中学校生活を送れるようお願いしているので、親身になってやってまいりたいと考えている。どうかご協力いただければと思う。

- (議 長) その他、何かあるか。よろしいか。
それでは、以上をもって本日の議事はすべて終了した。これで議長の任を解かせていただく。円滑な進行にご協力いただき感謝する。事務局にお返しする。
- (司 会) 本日は、長時間にわたりご協議いただき感謝する。以上をもって、第4回南中学校・早野中学校統合準備委員会を終了する。